

計量士資格認定申請書 記入例

様式第 64(第 53 条関係)

計量士資格認定申請書

県への提出年月日を記入

令和〇〇年〇〇月〇〇日

計量行政審議会会長 殿

申請者 住所 〇〇市××1-2-3

申請する方の住所・氏名を記入して

氏名 〇〇 〇〇

ください。押印の必要はありません。

次のとおり、計量法第 122 条第 2 項第 1 号に掲げる者と同等以上の学識経験を有する者と認められたいので、申請します。

1 生年月日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

2 計量教習所の課程を修了した年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

修了証書の日付を記入

3 環境計量士（濃度関係）又は環境計量士（騒音・振動関係）の資格認定を受けようとする者にあつては、環境計量特別教習（濃度関係）又は環境計量特別教習（騒音・振動関係）を修了した年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(環境計量士のみ)修了証書の日付を記入

4 計量に関する実務に従事した期間及びその実務の内容

平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇年〇カ月)

ただし、計量教習期間(〇カ月)を除く

実務期間の間でなければ記載不要

〇〇〇株式会社千葉事業所における〇〇の実務

備考

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 第 4 項の事項は、物象の状態の量ごとに、その計量に関する実務に従事した期間及びその実務の内容が明確になるように記載すること。